

東北文化学園大学 キャリア形成支援の取り組み

キャリアサポートセンターによる就活支援

学生は、専門教育で身に付けた知識や技術と、キャリア形成科目などで培った社会を見る目や職業観に基づき、徐々に就職活動の準備を始めていきます。キャリアサポートセンターでは、エントリーシートの書き方、面接練習といった実践的な対策に加え、企業研究・自己分析といったキャリアカウンセリングも行っており、学生一人ひとりに合わせた支援を提供しています。

【外部機関との連携協力】

キャリアサポートセンターでは、様々な外部機関と連携協力（宮城県中小企業家同友会／一般社団法人みやぎ工業会／山形県中小企業家同友会／宮城県情報サービス産業協会（MISA）／みやぎ・せんだい地域人材育成協働事業プラットフォームなど）を図るとともに、各地域の民間企業や医療法人、社会福祉法人、地方自治体などと定期的に情報交換を行い、各地域や業界の実情に沿ったキャリア形成・就活支援を行っています。

さらに、仙台新卒応援ハローワークとも連携し、当機関相談員の方による出張個別相談を学内で実施しています。



【指導経験豊かな専任職員による伴走的な学生支援】

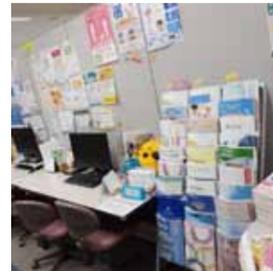
キャリアサポートセンターには、元教員やキャリアコンサルタント（国家資格）の有資格者など、キャリア支援に係る専門知識を備え、学生指導経験が豊かな専任職員が揃っています。それら専任職員が学科・専攻ごとに担当を受け持ち、在学生への個別指導（キャリアコンサルティングや応募書類添削・面接対策など）を行うことで、業界の特性に応じたきめ細かい支援を可能にしています。

また、キャリア教育・支援に関するセンター内の研修会を定期的に行っており、最新の知識、技能の向上に努めています。

【質・量ともに充実した就職情報の提供】

本学では、独自のキャリア支援システム「東北文化学園 CareerNavi」により、膨大な求人情報やインターンシップ（就業体験）の情報を学生へ提供しています。また、就活準備が本格化する3年生以降は、本センターが制作した就活必携の「キャリアハンドブック」に基づいて学生指導を進めます。

さらに、卒業生が過去に受験した就職活動や試験の記録は、先輩からの貴重なアドバイスとして当該システムで閲覧できる他、センター内にある就職資料室において整理・保管しています。学生はこれらの情報をフル活用して、過去の面接内容や筆記試験の傾向、合格のポイントなど、具体的な受験対策に繋がっています。また、就活（企業による採用広報）開始後は、学内で行う個別企業説明会を毎日のように設定しており、学生は様々な業界・職種の説明を受けることができます。



就職状況 (2024年3月卒業生実績)

□医療福祉学部	
・リハビリテーション学科	… 99.1%
・看護学科	… 100%
□現代社会（旧：保健福祉学科）学部	… 100%
□経営法（旧：総合政策学部）学部	… 100%
□工学部	
・知能情報システム学科	… 100%
・建築環境学科	… 100%
・臨床工学科	… 92.5%

本センター web に詳細な就職実績を掲載しています。



発行者／東北文化学園大学 就職委員会・キャリアサポートセンター

発行日／2024年12月18日

東北文化学園大学
Next Stage のお手伝い。 CareerSupportCenter

〒981-8551 宮城県仙台市青葉区国見6丁目45-1 E-mail: career@office.tbgu.ac.jp TEL: 022-233-7998



本学におけるキャリア教育の考え方

本学は、建学の精神にある「輝ける者（職業人として自立した力を持ち、他者と関わり合いながら未経験の問題に 대응する人）」を育てるため、4学部11学科・専攻を設置しています。学科・専攻ごとに、学生は講義や学内演習、臨床実習、フィールドワーク、ゼミ・研究室などの様々な教育・研究活動を通して、社会の諸課題に対応するための知識・技術を修得します。

一方で、現代はVUCA【Volatility（変動性）・Uncertainty（不確実性）・Complexity（複雑性）・Ambiguity（曖昧性）】と称されるように先行きが不透明で、将来の予測が困難な時代となっています。従って、本学では、卒業生が一人の職業人として高い専門性を有しつつも、時代の趨勢に柔軟に対応しながら主体的に自らのキャリアを構築することができるようにキャリア教育にも力を入れています。

つまり、各学科・専攻の専門教育が縦軸ならば、キャリア形成はそれを生かすためのライフプランを組み立てる横軸と捉え、教育活動に取り組んでいます。



キャリア教育の取り組みと特色

縦軸となる専門教育を生かす横軸のキャリア形成支援とすべく、各学科・専攻とキャリアサポートセンターが連携しながらキャリア教育を展開しています。具体的には、各学科・専攻の教育目標に沿って配しているキャリア系科目において、センター職員がキャリア支援の専門家として科目の運営支援や一部授業を担当する他、インターンシップ実習に係る企業開拓を行うなど正課教育をサポートしています。さらに、各種ガイダンスや業界研究会（企業・事業所説明会）などの正課外教育も組み合わせることで、学生が社会的・職業的に自立することができる能力や態度を育てています。

一方で、本学では各学科・専攻で教育の特色が異なるとともに目標とする将来の進路が異なるため、センター職員が学科・専攻ごとに専任で担当することで、個別の業界事情や特性に応じたきめ細かな支援を可能としています。

【表中の表記について】

キャリアサポートセンターの取り組み

■必修科目

□選択科目

就業体験・インターンシップ

実習科目

G：ガイダンス

※科目名・開講時期等は、年次によって異なる場合があります。

	1年	2年	3年	4年
医療福祉学部 リハビリテーション学科 (理学療法・作業療法・言語聴覚学・視覚機能学)		■臨床実習Ⅰ (PT/OT)	■臨床実習Ⅱ (PT/OT) ■地域実習 (PT) ■臨床実習Ⅰ (ST/CO)	■臨床実習Ⅲ (PT/OT) ■臨床実習Ⅱ (ST/CO) ■地域実習Ⅱ (OT)
医療福祉学部 看護学科	■アカデミックスキル演習 (キャリアセミナーⅠ)	■基礎セミナーⅠ (キャリアセミナーⅡ) ■基礎看護実習Ⅰ	■実習前特別演習 (キャリアセミナーⅢ) ■進路活動G ■臨床実習 (成年/老年/小児 母性/精神/在宅)	■臨床実習 (成年/老年/小児 母性/精神/在宅)
現代社会学部 現代社会学科 (社会学・社会福祉学)	■キャリア形成Ⅰ ■キャリア形成Ⅱ	■キャリア形成Ⅲ ■キャリア形成Ⅳ 就業体験・インターンシップ	□キャリア形成Ⅴ 就活スタートG インターンシップG 合同業界研究会 就業体験・インターンシップ □社会調査実習 □ソーシャルワーク実習Ⅰ □精神保健福祉援助実習Ⅰ	□キャリア形成Ⅵ □ソーシャルワーク実習Ⅰ □精神保健福祉援助実習Ⅱ
経営法学部 経営法学科	■キャリア入門Ⅰ ■キャリア入門Ⅱ (入門) (ライフデザイン)	■キャリア戦略Ⅰ ■キャリア戦略Ⅱ (キャリア情報) (キャリア構想) □企業等インターンシップⅠ	プレ就活G 就活キックオフG 合同業界研究会 □キャリア戦略Ⅲ (企業研究) □キャリア戦略Ⅳ (実践) □企業等インターンシップⅡ	
工学部 知能情報システム学科	□キャリアデザイン	□キャリアアップⅠ □キャリアアップⅡ □インターンシップⅠ・Ⅱ (1～4年次配当)	プレ就活G 就活出陣式 合同業界研究会 ■キャリアサポート □知能情報システム特別講義Ⅱ	
工学部 建築環境学科	■建築環境学入門Ⅰ ■建築環境学入門Ⅱ	■建築アメニティ論 ■建築環境技術論 □特定実習A・B・C・D (1～4年次配当)	インターンシップG 就活出陣式 建築系業界研究会 ■卒研セミナーⅠ ■卒研セミナーⅡ ■環境技術と建設産業 ■建設キャリア形成論	
工学部 臨床工学科	■基礎セミナー (キャリアデザイン)	■臨床工学セミナーⅠ (キャリアデザイン) □インターンシップ (1～4年次配当)	就活スタートアップG □臨床工学セミナーⅡ (キャリアパス)	□臨床実習

キャリアサポートセンター	キャリア観を育む個別支援 公務員試験講座	ミニ合同就職説明会 就活対策課外講座 (作文講座/就活ゼミ) など	就活・入試対策個別支援 個別企業就職説明会
--------------	-------------------------	--------------------------------------	--------------------------

社会を見る力を養うインターンシップ



本学は、学生が産業や仕事の実務を知るとともに、日々の授業で学んだ知識や技術を実社会でどのように活用できるかを理解するためのインターンシップ（就業体験）教育に各企業・団体と連携しながら取り組んでいます。また、キャリア観の成長を促すために、業界研究や自己分析、活動後の振り返りといった指導も行っています。

業界の特性に応じたキャリアガイダンス



3年次からは、学生の就活に対する意識を高め、主体的に行動できるように適宜キャリアガイダンスを実施しています。このガイダンスでは、各業界・職種の最新トレンドから、求められるスキル、労働市場の現況、就活スケジュールに至るまで解説しています。

公務員試験講座



本講座では、最も学習量が必要であり解法のノウハウが求められる「教養試験（数的処理）」を中心に講義するとともに、公務員試験の全体像や学習法についても解説しています。長期間の受験勉強が必要な公務員試験の合格に向けて、学生は基礎から学ぶことができます。

進路希望別に実施する業界研究会



就職活動を控えた3～4年生を対象に「業界研究会・就職説明会」を開催しています。業界別にきめ細かく開催しており、企業・事業所の人事担当者から、業界動向や事業内容、働き方、採用情報など様々なご説明を頂いています。

就活対策課外講座（就活ゼミ・作文講座など）



他者評価による自己分析手法から集団面接・グループディスカッション対策まで、採用試験を担当している企業人事担当者が講師を務める「就活ゼミ」、自己の想いや考えを適切に履歴書や小論文試験で表現するための技能を学ぶ「作文講座」など、就活対策のための実践的な課外講座です。

キャリア観を育む低学年次からの個別支援



本学では、学生のキャリア観を高めるための正課科目やガイダンス、課外講座などの全体的な支援を行っていますが、学生一人ひとりの特性や適性、進路希望等は様々です。そのため、キャリアサポートセンターでは、低学年次から担当職員と1対1で気軽に相談することができる個別支援にも力を入れています。

医療福祉学部（看護学科）× キャリアサポートセンター



1年次の必修科目「アカデミックスキル演習」では、漠然とした看護師への“憧れ”を実際の“就業意識”へと変えていくためのキャリアデザイン講座を実施しています。また、2年次の必修科目「基礎セミナーⅠ」では、臨地実習で必要となる身だしなみや言葉遣いなどのマナーを、就職活動を意識する形で学ぶ機会を設けています。

現代社会学部 × キャリアサポートセンター

学年全員が参加する就業体験プログラム

2年次配当科目「キャリア形成Ⅲ」では、学年全員が夏休み期間中に就業体験を行います。地元企業や行政機関、NPO など、多様な活動先で実務を経験するとともに、イベント運営や広報活動の企画といった課題解決型の活動に従事することにより、学生が地域社会の実相を知る機会としています。



多様な視点を学ぶ～数多くのゲストスピーカー



現代社会学部では、1年次から3年次まで段階的にキャリア形成科目を設けています。それらの科目では、業界の最前線で活躍されている方々が講師となり、現場の知や実情をお話いただく授業を数多く設けており、学生が多角的な視点から地域社会を学び、キャリアを考える機会としています。

経営法学部 × キャリアサポートセンター

インターンシップ事前学習で企業インタビュー

2年次配当科目「企業等インターンシップⅠ」では、学生の社会に対する視野を広げることを目的に「企業インタビュー」を実施しています。各社へグループごとの取材を通して、ビジネスモデルや業界動向・将来像、求める人物像、SDGsの取り組みなど、様々なテーマについて理解を深めます。



生涯にわたって輝き続けるためのキャリアを考える



経営法学部では、1年次前期から3年次後期まで、体系的にキャリア形成科目を配置しています。これらの科目では、学生一人ひとりが「自分らしい生き方とは何か」を考え、将来の進路に結び付けられるように、アクティブ・ラーニングを主体とした授業を展開しています。

工学部 × 宮城県 × キャリアサポートセンター

産学官連携による人材育成「ものづくりカレッジプロジェクト」

本学は、宮城県の基幹産業である「ものづくり産業」を担う人材を育成するため、2024年度から宮城県及び他理工系学部を有する大学と連携協力しています。今後は、学生が産業界の実情について理解を深め、より一層目的意識を持って日々の学修・研究活動に取り組むことができるように、企業で活躍されているエンジニアの方による職業人講話や企業見学会、インターンシップなどのキャリア教育を推し進めます。